

Case 8-2004:A 28-Year-Old Man with Abdominal Pain, Fever, and a Mass in the Region of the Pancreas (Volume 350; 1131-1138)

【problem list】

#1 発熱と腹痛

10 日前より軽度の上腹部痛
2 日前には右腹部に持続する強い痛みあり。悪心・悪寒あり。

#2 身体所見

BT 38.3 , pulse 89/min, 呼吸数 18/min, BP 110/65mmHg
心音・肺音は正常、腸音あり。
右腹部上下に板状硬と反跳痛あり。
黄疸(-), Murphy sign(-)

#3 検査所見

便潜血(-)
尿所見：ケトン(+), 0-2 RBC, 3-5 WBC/HPF, 数個の細菌
血液検査：WBC 11000(好中球 79%), 電解質・腎機能・肝機能・膵酵素とも異常なし。
Helicobacter pylori(+)

#4 画像所見

<Xp>仰臥位、立位で小腸に air(+)だが拡張はなし。腹腔内 air、石灰化はなし。

<腹部・骨盤造影 CT>

膵頭部より頭側に不均一、多嚢胞性で 4.2×2.9cm 大の構造物あり。直径 1.5cm の嚢胞が膵頭部・頸部に隣接。膵臓の他の部位、肝胆脾は異常なし。4 日目、膵と周辺部をより明瞭に描き出すプロトコール使用時は、膵頭部に連続性のある多嚢胞性の腫瘤を認め、3.2×5.1cm 大。血管閉塞なし。

<超音波内視鏡>膵頭部の実質性病変には低エコーの房状構造と高エコーの隔壁。膵頭部に隣接する 4.0×2.9cm の病変は不整形で低エコー、境界不明瞭。食道、胃、十二指腸に異常なし。

#5 細針吸引標本所見

悪性細胞なし。局所的な慢性炎症と反応性の管内上皮あり。

#6 既往歴

腹部手術(-), 下痢、血便、下血の既往もない。

#7 生活歴

モロッコより 13 ヶ月前に渡米してきた 28 歳男性。
煙草(+), アルコール(-), 病人との接触はない。